

1. 件名：実施計画の審査の進捗状況に係る面談
2. 日時：令和元年10月29日（火）10時00分～10時50分
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
竹内室長、澁谷企画調査官、林田管理官補佐、宇野課長補佐、松井安全審査官、山中審査係、田上審査係  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当者 4名

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき以下の内容について説明があった。

- 実施計画変更認可申請の状況および今後の申請予定
- 電源車による電源供給対象の見直しについて
- 2号機燃料取り出し工法の検討状況について

原子力規制庁は東京電力に対し、以下の内容を求めた。

- 実施計画の変更認可申請について、新旧対応表の変更前の記載が最新の内容になっていない等、実施計画の記載内容の管理が不適切と考えられる事案が多発している。実施計画の記載内容の適切な管理を徹底すること。
- 電源車の供給対象の変更については、変更認可申請(5・6号機に関する実施計画全体の見直し)に反映させること。

等

○また、東京電力から第76回及び第77回特定原子力施設監視・評価検討会（以下「監視・評価検討会」という。）の議題について相談があった。

○原子力規制庁は、監視・評価検討会の議題について以下の内容を伝えた。

- 11月の監視・評価検討会において、1号機オペレーティングフロアのがれき撤去の進捗状況、今後の計画、使用済燃料プールの養生等について説明すること。
- 本年10月28日に宣言されたLCO逸脱事象について、11月の監視・評価検討会で説明を求める可能性がある。

○東京電力から、上記について了解した旨、回答があった。

## 6. 資料

- 実施計画変更認可申請の状況および今後の申請予定
- 電源車による電源供給対象の見直しについて
- 2号機燃料取り出し工法の検討状況について